### 帝京大学大学院 教職研究科 (数職大学院)

# 公開授業

## テーマ「教師の深い学びを促すリフレクション」

『教師として、学び、力をつけていくのは、どうしたら良いのだろう。』 「若手の学びを促し、力をつけてもらうにはどうしたら良いのだろう。」 そんな悩みをもったことはありませんか?教育書を読むことや研修に行くことも重要であるとは思いますが、教師は「経験」から学ぶことが効果的で、そのために、経験の振り返り(リフレクション)を行うことが、鍵になると言われています。では、その振り返りはどのように行えば良いのでしょうか。「過去の経験についてあれが良かった悪かったと考えてみても、簡単に行動や実践が変わらない」、学びを促す側として「一生懸命コメントをしても、若手になかなか響かない」、そんな声を聞くことも少なくありません。帝京大学教職大学院では、どうにかしてこの壁を乗り越えたい、という思いをもって「『観』にふれるリフレクション」の実践を行なってきました。今回、ご参加いただく皆様と、われわれが行なってきた実践の一部をご一緒したいと思います。そのうえで、真に教師の成長につながるリフレクションについて、皆様とともに考えていきたいと思います。

開催日:2022年7月23日(土)

時 間:9:45~12:30 (受付9:30)

会 場:帝京大学ハ王子キャンパス ソラティオスクエア 13 階

参加費:無料

### 第Ⅰ部 公開講座【教育実践リフレクション】

・授業者 町支 大祐 細戸 一佳

・テーマ 「教師の深い学びを促すリフレクション」

・内容

ワーク:イメージカードを使ったリフレクション

講 義:ワークとリフレクション

:「教育実践リフレレクション」のねらいと授業構成

※ワーク等、参加者の皆様にもご一緒に取り組んでいただけるような形で 考えています。

### 休憩

### 第2部 ラウンドテーブル

- ・テーマ「『観』にふれるリフレクションとは」
  - ※ラウンドテーブルとは、異なる背景を持つもの同士が、十分な時間をとり、 それぞれが感じたことや思っていることなどについて自由に対話する形式です。

### 帝京大学大学院教職研究科 公開授業

### 申し込み方法

- ・次の事項を明記の上、メールの件名を「教職大学院公開授業申し込み」としてお送りください。
  - Ⅰお名前
  - 2ご所属
  - 3ご連絡先 メールアドレス
- ・メール送付先 帝京大学教務グループ教職大学院担当 kyoshoku@main.teikyo-u.ac.jp
- ・本学でメールを受信しましたら、受信の旨をメールで返信いたします。受信制限設定されている場合は、「main.teikyo-u.ac.jp」からメールが届くように設定を変更してください。

### |申し込み締め切り日:2022 年 7 月 20 日(水)|

※個人情報等の取り扱いにつきましては、プライバシーポリシー(<u>https://www.teikyo-</u>

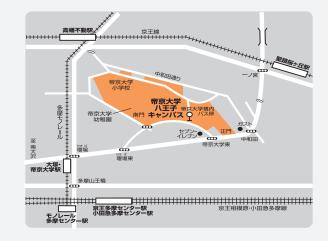
u.ac.jp/privacy\_policy) に遵守しております。

#### ■問い合わせ先

帝京大学ハ王子キャンパス教務グループ教職大学院担当 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

Tel: 042-678-3300

Mail: kyoshoku@main.teikyo-u.ac.jp



#### ※新型コロナウイルス感染症予防策について

- ・厚生労働省から発表された新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称:COCOA)をスマートフォンにインストールしてセットアップすることを推奨しております。このアプリを使用することで、人との接触をスマートフォン内に 2 週間記録することができ、感染した可能性のある個人と直近 2 週間のうちに接触した場合には通知を受信することができます。新型コロナウイルスの感染拡大防止に役立ち、自分自身と家族や周りの人たちの健康を守ることに繋がりますので、何卒ご協力をお願いいたします。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありませんのでご注意ください。
- ・当日に発熱など体調にご不安のある方は、ご来場をお控えいただきますよう、よろしくお願いします。
- ・受付にて、検温のご協力をお願いいたします。37.5 度以上の場合はご参加いただけません。また、備え付けの消毒液で手指を消毒してください。
- ・感染予防を考慮し、教職員や院生はマスクを着用して参加させていただきますのでご理解ください。
- ・入試説明会に参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症および濃厚接触者と認定された場合は、帝京大学八王子キャンパス教務グループまでご連絡ください。(TEL:042-678-3300)